

平成28年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

28阿総第244号
平成29年3月31日

長野県知事 阿 部 守 一 様

住所 長野県下伊那郡阿智村483番地

氏名 阿智村長 熊谷 秀樹

平成28年6月30日付け長野県指令28地振第44—29号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金にかかる交付金事業の成果の評価について電源立地地域対策交付金交付要綱第9第3項の規定により別紙のとおり報告します。

- (注) (1) 別紙は次の事業評価総括表及び事業評価個表の様式によること。
(2) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	阿智村	13,254,300	7,200,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	福祉サービス提供事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿智村	
交付金事業実施場所		阿智村春日1888番地(あふち保育所)他4箇所	
交付金事業の概要		持続可能な村づくりに向け、安全かつ効果的に児童福祉の向上を図っていくために、保育所運営費の職員給料に交付金を充当し、活用をしたい。保育所職員17名給料(9月～11月)	
総事業費		交付金充当額 13,254,300	うち文部科学省分 うち経済産業省分 7,200,000 7,200,000
交付金事業の成果目標		阿智村では、平成27年3月に策定した阿智村子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を展開しています。事業計画のなかで特に保護者からの要望が多いのは、未満児保育の充実と、延長保育の充実です。当村では分園を含む6園を運営していますが、そのことを実現するためには、設備の充実はもとより、保育士不足が最大の課題です。保育時間の延長により、職員への負担は年々増加していることもあり、正規職員を増員し、村内全園での未満児保育の実施と、延長保育を充実することが目標です。	
交付金事業の成果指標		本交付金事業によって成果目標を達成するには、保育士不足の解消および保育士の質の向上につながる処遇改善が必要となります。本交付金を活用し、一部給与改善の取り組みを行うことによって保育士の確保を係ることから、正規職員率を上昇させて保育を充実させます。 (現状正規職員率35% 目標正規職員率40% 新規採用3名)	
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、3名の正規保育士を新規採用することができました。保育士の増員により、今年度から副園長を4名体制として勤務シフトの改善を行い、未満児保育と延長保育の充実が見られました。しかしながら、保護者の要望に完全に対応することは難しく、今後も正規職員率の上昇を、安全かつ効果的に児童福祉の向上を図ることが望まれます。今後は、伍和保育園と智里東保育園での延長保育の充実を目指します。	
交付金事業の契約の概要			
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方
		計	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。